

41万画素バリフォーカルレンズ搭載
屋内用赤外線暗視カメラ

Ver1.01

RD-3749

取扱説明書

INSTRUCTION



ご購入頂きありがとうございます

この度は弊社の商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社アルコムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のお客様に高品質の製品を提供しております。株式会社アルコムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるよう本書を良くお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目 次

使用上の注意事項	2
製品特徴・仕様	3
機器調整方法	4
機器取付方法	5
カメラ配線距離について	6

使用上の注意事項

- カメラを落としたり、衝撃や振動にさらしたりしないよう注意してください。また、分解したり、不安定な場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。
- テレビ・無線送信機・磁石・電気モーター・トランス・オーディオスピーカーなどの近くにカメラを置かないでください。上記の機器から発生する磁気がビデオ画像に影響を及ぼす可能性があります。
- ヒーターなど熱を発生する機器の近くにカメラを設置すると、高温のためカメラが変形したり、変色したりすることがあります。カメラは温度が-10℃から50℃までの環境化の場所に設置してください。
- 使用、不使用のいずれの場合でも、カメラを日光など極端に明るい対象物に向けしないでください。故障の原因となります。
- カメラモジュール部分は密閉されております。カバーを調整以外など必要以上に外したりすると、湿気や水滴がカメラ内部に侵入し故障の原因となります。
- 本製品を取り付ける場合は必ず弊社推奨の電源装置又は電源アダプターをご使用下さい。
- 電源コードは傷つけたり、加熱したり、引っ張ったり、重い物を載せたり、はさんだりしないで下さい。電源コードが破損し火災・感電の原因となります。
- 配線ケーブルとの接続部は、防滴ではございません。屋外にてご使用の際には、収納BOXにて配線して頂くなど防雨加工を必ず行なってください。
- 赤外線ライトの寿命は約10,000時間となっております。赤外線ライトが切れた場合は、販売店までご連絡下さい。
(LEDライトの交換は有償となります。)
- 赤外線の照射距離は設置場所や設置環境により変動致します。また設置環境や前面ガラス面の汚れにより、映像が白く濁る事がありますので、必ず定期的なメンテナンスを行って下さい。

製品特徴

バリフォーカルレンズ搭載41万画素屋内用カラー赤外線カメラです。
設置場所に応じて撮影範囲を調節できます。さらに非球面レンズを使用しており
撮影画像の歪みが修正され綺麗な画像で撮影できます。また、オートアイリスレ
ンズ採用で昼夜連続での屋内使用が可能です。内蔵の光センサーによりカメラの
周りが3Lux以下になると自動的に赤外線照射し最大15メートルまで幅広い
対象物を捕らえることが可能です。また、カメラカバーが実装されておりレンズ
部を保護します。

製品仕様

イメージセンサー：1/3インチ SONY super HAD カラーCCD

水平解像度：540TVライン

画素数：約41万画素

レンズ：2.8mm ～ 10mm

最低被写体照度：0Lux

最大赤外線照射距離：15m

赤外線消耗時間：約10,000時間

逆光補正機能：有り

オートゲインコントロール：有り

ホワイトバランス：有り

フリッカレス機能：有り

動作周囲温度：-10～50℃

外形寸法：55(幅)×47(高)×140(奥)mm

重量：約300g

電源：DC12V(通常時：200mA)、(赤外線投光時：365mA)

機器調整方法

■製品内部ディップスイッチ説明

AES オート電子シャッタースピード調整

個体撮像素子の電子シャッター機能により入射光量に合わせて素子出力レベルを自動制御する機能。



F.L(フリッカレス)設定時は必ず OFF にして下さい。

BLC 逆光補正機能

逆光により、映像が見えにくい場合は BLC に切り替えて下さい。

F.L フリッカレス機能

50Hz 帯地域(東日本)へ設置する場合に使用します。
50Hz 地域で蛍光灯のチラツキがある場合 F.L に設定して下さい。

AGC 自動映像信号レベル調整

映像出力信号を自動的に一定に保つ機能です。

DC LEVEL DC レベル

内蔵しているレンズの明るさを手動で調整する機能です。
精密プラスドライバーで左に回せば回す程映像が明るくなり、右に回せば回す程映像が暗くなります。



■バリフォーカルレンズ調整説明

- ①撮影範囲の調整レバーのつまみを回して緩め(図1)、矢印の方向に回して(図2)撮影範囲を調整
- ②ピントの調整レバーのつまみを回して緩め(図1)、矢印の方向に回して(図2)ピントを調整



機器取付方法

- 1 設置したい場所にブラケット（別売り）を設置し、付属のビスを使用してカメラを取り付けます。
- 2 BNC コネクタから 75Ω の同軸ケーブルを用いて、映像出力モニター又は録画装置に接続して下さい。
- 3 付属の電源コネクタを使用し、電源装置又は電源アダプタより電源を供給して下さい。
- 4 レンズカバーを外し、前ページ（4 ページ）バリフォーカルレンズ調整説明を参考に、ピント及び撮影範囲を調整します。
- 5 カメラ映像を確認しながら最終的な撮影場所に固定して下さい。
- 6 レンズカバーを取り付けます。



※赤外線センサーはレンズ横にあります。カバー等で塞がないで下さい。
※赤外線照射距離は設置場所や設置環境により異なります。



※カメラのカバーを取り外し、レンズ調整を行なう場合は、レンズに傷などを付けないようにご注意下さい。

カメラ配線距離について

■カメラ施工時の最大配線目安表です。

下記の最大距離以外に配線した場合、カメラ映像が乱れたり、赤外線LEDが点灯しないなどの不具合症状が起こる可能性がありますので必ずお守りください。

■映像ケーブル（75Ω同軸ケーブル使用時）

ケーブルの種類	3C-2V	5C-2V	5C-FB
最大配線距離	150m	400m	500m

■電源ケーブル（OP線：DC12Vカメラ電源使用時）

ケーブルの種類	φ0.65	φ0.95	φ1.20	Fケーブル
最大配線距離	50m	90m	150m	150m以上



※配線距離が500m以上になる場合は別途ご相談下さい。
※カメラ1台に対して必ず1本のケーブルで配線をお願いします。

